

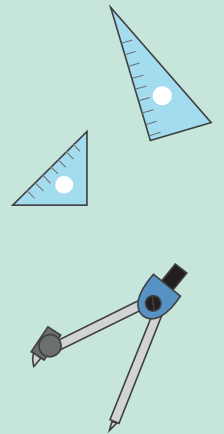


× **美術**

でひろがる作品鑑賞

# 作品に潜む数学を探そう！

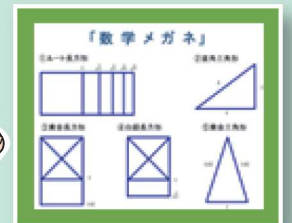
あなたは、抽象的・形式的な数学と美術作品の接点はあると思いますか？  
 ワークショップ「作品に潜む数学を探そう！」では、黄金長方形や白銀長方形などが描いてある「数学メガネ」を用いて、ピカソやクレーなどの美術作品に潜む美しい図形を探す活動を行います。数学と聞くと難しいと思う人、数学が好きな人など、子どもから大人まで、みんな一緒にチャレンジしませんか。このワークショップを通して、美術の新しい見方や楽しみ方を手に入れることができるかもしれません。この機会にぜひお越しください。



日時：**2017年1月9日** 月祝

- ▶ 1回目 13:00～14:00
- ▶ 2回目 14:15～15:15

※2回とも同じ内容です。はじめにピカソとクレーの作品の前で「数学メガネ」の使い方を説明します。お気軽にご参加下さい。



- ▶ 場 所：徳島県立近代美術館 2階展示室
- ▶ 参加費：無料（事前申し込み不要）
- ▶ 対 象：小学生以上
- ▶ 案 内：鳴門教育大学大学院生  
講義「数学と芸術、そして科学間との接点を探る」の受講生
- ▶ 主催・協力：鳴門教育大学大学院  
佐伯昭彦教授、金児正史准教授  
徳島県立近代美術館  
徳島市城東中学校 齋藤大輔教頭

## お問い合わせ

鳴門教育大学（担当：佐伯）

電話：088-687-6395

徳島県立近代美術館（担当：亀井）

電話：088-668-1088 FAX：088-668-7198



パウル・クレー 〈子供と伯母〉